

十文字学園女子大学社会情報学部コミュニケーション学科

# 現代社会コース

世界的な大不況にもかかわらず、内定を勝ち得た2人から、  
就職活動のコツをインタビュー！

## 創業120余年「果物の老舗」京橋千疋屋から内定をいただきました！

最初は、食品関係の仕事に就けたらいいなと、ただ漠然と考えていました。大学のキャリアセンターでとりまとめ募集をしているからと、ゼミの先生から薦められたのが、京橋千疋屋に応募したきっかけです。現代社会コースは少人数制なので、先生にも気軽に相談出来るのです。

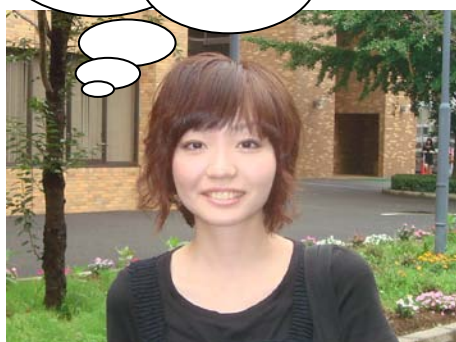
専門科目の「グローバル化と生活」で食の安全性がいかに大切か学んだこと、「生活と食文化」で食習慣や食事の作法などを通して「食」の意味の深さに気づいたこと、また、フィールドスタディ「情報と生活」で民間シンクタンクやお客様相談センターの役割を知ったことが、食品販売という職業の選択につながったと思います。

前寺由香さん(橋本ゼミナール4年生)



## 革新的なクルマづくりに取り組むダイハツ東京販売株式会社から内定をいただきました！

時代をリードする  
安全で環境にやさしいクルマって？



卒業後は、自動車メーカーで営業事務をすることになりましたが、実は、特にクルマが好きというのではなかったのです。どんな仕事に就きたいのか、なかなか明確にならなくて、業種を絞った就職活動が出来ないでいました。

ダイハツは、選考を受けていくにつれ、「この職場なら、私のことをよく見て理解してくれる」という確信が深まり、志望度が高まっていきました。人見知りしてしまう性格なのですが、ここなら自然体の自分でいられる、何事にも前向きに行動出来ると直感しました。

それは、少人数制の現代社会コースで感じるアットホームな感覚と一緒に。現代社会コースなら、さまざまな分野で知識を広げ、仲間との交流を通して、自分らしさを見つけることが出来るのです。

上野智美さん(亀田ゼミナール4年生)